

入院診療看護計画表(誤嚥性肺炎)

病棟 病室 号 氏名() 担当医() () () 看護師()

病日	入院1日目 診断当日	入院2日目	入院3日目	入院4日目	入院5日目	入院6日目	入院7日目	入院8~10日目 (退院・転院)
予定	<ul style="list-style-type: none"> 点滴をします  指示により酸素吸入をします 外来で検査をします <ul style="list-style-type: none"> 胸部レントゲン写真  胸部CT  心電図  採血  尿検査 	<ul style="list-style-type: none"> 飲み込み検査があります (食事開始許可のない方のみ) 		<ul style="list-style-type: none"> 採血があります  胸部レントゲンがあります  			<ul style="list-style-type: none"> 採血があります  胸部レントゲンがあります  	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 指示があるまで食べたり、飲んだりできません  嚥下の評価をさせていただきます 		<p>◆退院先・転院先について◆ 食事が食べられるかどうかで、退院先・転院先が異なってきます。 食事が食べられない場合、以下①②③の栄養摂取方法を選んだうえで、それぞれに応じた転院先を探すこととなります。食べられなかったときの栄養摂取方法について、ご本人・ご家族で早急によく話し合ってください。 ①無理にでも経口摂取を続ける(窒息・再誤嚥の可能性はご了解下さい) ②点滴で栄養摂取(栄養が十分に取れないので、厳しい状況が続きます) ③経管栄養(経鼻胃管・胃瘻など)</p>					
活動	<ul style="list-style-type: none"> 昼間はできるだけベッド上で横になることは避けましょう 座れる方は椅子に座りましょう 車いすに乗れる方は積極的に乗りましょう ※姿勢安定のためベルト等を利用することがあります ※ナースステーションにて看護師が車いす介助、見守りをさせていただきます場合があります 排泄は <ul style="list-style-type: none"> ベッド上(おしめ)になります ポータブルトイレを使用してください 室内トイレを使用してください 病棟トイレを使用してください 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な方は、リハビリ科へ紹介します リハビリを開始します 						
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 歯みがきがご自分でできない方は、看護師が口腔ケアを行います 痰をご自分で出せる方は、ティッシュにとってナイロン袋に入れ、まとめて捨てましょう ご自分で出せない方は、場合により看護師が吸引することもあります  	<ul style="list-style-type: none"> 医師の許可があればシャワー浴ができます シャワー浴ができない場合は、看護師が体を拭きます  歯科衛生士が口の状態を確認します。 						
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院までの経過をお聞きします 病棟のご案内をします 外来診察医または担当医より病状説明があります 食事・点滴などの説明があります 介護保険や利用中のサービスについてお聞きします (入院中)薬についての説明があります(薬剤師)  	<ul style="list-style-type: none"> 担当医より誤嚥性肺炎についての説明があります 退院後の生活にお困りの方は医療ソーシャルワーカー(MSW)または看護師までお申し出ください 						<ul style="list-style-type: none"> 栄養士より退院までに栄養指導があります

この計画は現時点のもので、病状によって、治療・看護の内容を変更します。変更があれば、その都度説明させていただきます。不安なこと・心配なことがあればお申し出ください。